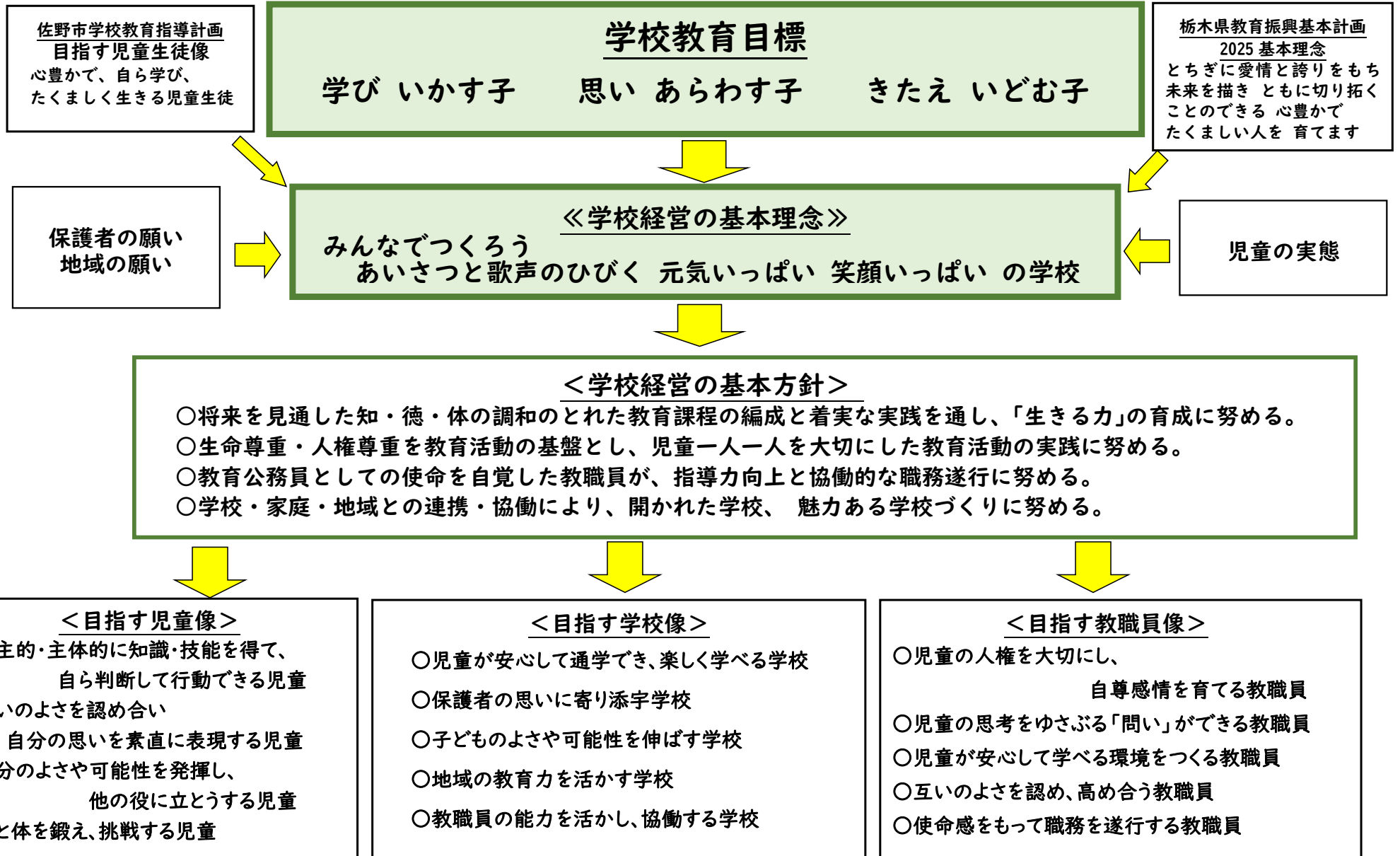




令和6年度

佐野市立犬伏小学校グランドデザイン



学校目標達成・目指す児童像具現化のための努力点と具体策

学び いかす子

○学習指導の充実

- ・授業改善による学習意欲の向上
- ・犬伏スタグートを通した「分かる授業」の展開
(めあて・発問の吟味)
- ・対話的な学び合いによる個の学びの広がり、深まり
- ・ICT機器の活用による「個別最適な学び」と
「協働的な学び」の一体的な充実
- ・地域の教育力・教育資源の積極的活用

○特別支援教育の充実

- ・合理的配慮と個に応じた指導の実践
- ・関係機関との積極的連携による効果的な支援
- ・進路や将来を見据えた適切な教育支援の充実

○総合的な学習の時間の充実

- ・教科横断的な指導の充実
- ・探究的な学習、体験的な学習の積極的推進
- ・「佐野学」「犬伏学」の実践

○キャリア教育の充実

- ・教育活動全体を通した体系的なキャリア教育の推進
- ・望ましい職業観・勤労観育成に向けた地域との連携と
体験活動、インタビュー活動の充実

○国際教育の充実

- ・ALTや外国の人々とふれあいを通して
互いに理解し合う態度の育成
- ・コミュニケーション能力を重視した外国語教育の推進

○情報教育の充実

- ・タブレットパソコンを利活用した教育活動の実践
- ・情報モラル教育の実践と保護者との効果的連携

思い あらわす子

○道徳教育の充実

- ・すべての教育活動を通した道徳性の育成
- ・「考え、議論する道徳」の実践
- ・いじめの未然防止につなげる授業実践

○人権教育の推進

- ・人権尊重・生命尊重を基盤とした教育活動の実践
- ・異年齢集団活動を通した
認め合い、助け合う温かな人間関係の構築
- ・児童一人一人の特性、実態を理解し、
個に応じたきめ細やかな指導・支援の実践
- ・人権に配慮した言語環境、学習環境、教室環境づくり
- ・教職員の研修の充実
- ・保護者への積極的な啓発活動の実施

○特別活動の充実

- ・児童同士の話し合い活動を重視した学級活動の
自治的、実践的活動の促進
- ・児童会活動・クラブ活動における
自発的、自治的活動の促進
- ・児童の主体性を生かした学校行事の質的改善
- ・児童の自主企画によるイベント等の奨励

○環境教育の充実

- ・ESDの視点を取り入れた環境教育の実践
(エコ活動の実践)
- ・掲示の工夫による自尊感情の高揚と美化意識の育成
- ・家庭や地域社会、関係機関との連携
- ・地域人材・施設の活用推進

きたえ いどむ子

○健康・体力の増進と安全指導の充実

- ・体育科の授業の工夫
- ・マラソントイム、なわとびタイムの効果的な実施
- ・食に関する指導、性に関する指導の充実
- ・いのちを守る実践的安全指導の強化
(生活安全・交通安全・災害安全教育等)
- ・感染症対策としての生活様式の徹底

○児童指導の充実

- ・ほめて伸ばす児童指導体制の確立
- ・黙想と腹式呼吸による心の安定化
- ・「立腰」「返事・あいさつ・靴そろえ」指導による
基本的生活習慣の育成
- ・小善表彰(おくるじ賞)の積極的活用
- ・全校合唱・今月のうたによる共感的人間関係の構築
- ・学業指導による開発的・予防的児童指導の推進
- ・犬伏小学校いじめ防止基本方針に基づいた
指導体制の充実
- ・「心のさのし合言葉」「宣誓 STOP THE いじめ」の
効果的活用
- ・アンケートや教育相談等による問題行動の予防、
早期発見・早期対応
- ・専門家(SC・SSW等)や関係機関との積極的連携
による児童支援の充実
- ・情報モラル教育等、家庭の教育力を高める
積極的な保護者支援
- ・自己決定(選択)・集団決定(選択)の機会の提供
- ・児童及びその家庭に応じた段階的な支援体制の工夫
(登校時の組織的対応)
(校内適応指導教室の効果的な活用)

保護者・地域との連携

調和のとれた学校経営の推進
教職員の資質の向上

佐野北ブロック小中一貫教育

〔学校研究課題〕

「互いの人権を認め合い、自ら考え行動することができる児童の育成」
～自尊感情を高めるための活動を通して～